

1 入学の日までにできるようにしておいてほしいこと

お子様について

(1) 自分のことは、自分でできるようにしておきましょう。

- ① 衣服を脱いだり着たりがさっさとでき、脱いだ物がたためる。ボタンをとめる。
- ② 自分の持ち物や使った物は、自分で片付けられる。
- ③ 便所に一人で行ける。(戸の開け閉め、水を流すこと、手洗い、お尻のふき方)
- ④ 洗顔・歯みがき・手洗い・うがい・鼻をかむことができる。

(2) 落ち着いて、話したり聞いたりすることができるようにしましょう。

- ① 話している人の目を見て、人の話が黙って終わりまで聞ける。
- ② 名前を呼ばれたら、「はい」と大きな声で返事ができる。
- ③ たずねられたことは、大きな声ではっきりと答えられる。
- ④ 「行ってきます。」「帰りました。」「おはようございます。」などのあいさつができる。

(3) 日常生活で必要なことを、できるようにしておきましょう。

- ① 自分の名前が書ける。
- ② 食べ物の好き嫌いをせず、20～30分間で食べる。
- ③ 正しいはしの持ち方ができる。
- ④ 自分の町別名や班長さんの名前が言える。

おうちの方へのお願い

(1) 治療の勧めがあったところは、早めに受診しておきましょう。

(2) 通学路を親子で必ず歩いておきましょう。3回以上は必要です。

- ① 安全のためには、登下校は決められた通学路を通る。
- ② 登校や下校にどのくらい時間がかかるかを知っておく。
- ③ 一人での登下校を、しないようにする。登校は登校班による集団で登校し、下校は近隣の児童2人以上とする。

(3) 基本的生活習慣の確立をめざしましょう。

- ① 早寝早起きを毎日心がけ、ゆとりのある朝の時間帯を過ごす。
- ② 朝食をとり、毎朝大便をしてから登校する習慣をつける。
- ③ 食後の歯磨きをしてから登校する。